



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



2020年8月19日夕刊

記事を読んで、問いに答えなさい。



風水害対応イメージTENのワークショップに取り組み、参加者ら8月上旬、沼津市の県東部地域局舎

昨年の台風により県東部地域の広範囲で浸水や土砂災害が発生したことを受け、県東部地域局はこのほど、大規模地震を想定して開発された自主防災組織の災害対応図上訓練「イメージTEN」の風水害対応版を新たに作成した。台風接近に伴う川の水位の変化や雨量、避難所の状況などを踏まえ、自主防災組織のリーダーとして行動を考える実践的な教材。担当者は「本格的な台風シーズンに備え、各地域で水害リスクを想定した対応訓練に取り組んでほしい」と呼び掛ける。

自主防災台風にも強く

①自主防災組織の災害対応図上訓練は何と呼ばれるか。

()

②災害対応図上訓練は何を目的として行うのか。

イメージTEN 「Image Training&Exercise of Neighborhood」の頭文字を並べた略称で、意味は「近隣のための仮想訓練」。10の課題が与えられることも由来とされる。災害時に自主防災組織がどう対応すべきかを具体的に考え、イメージトレーニングする。

参加者はグループで地図を囲み、自主防災組織本部の様子を時系列で疑似体験し、課題解決を目指す。大規模地震発生を想定して2013年に県が開発し、県内で演習が行われてきた。地震対応用は、住宅倒壊や火災発生などの情報が課題として示される。参加者同士で、段階に応じた対応策を検証する。

県東部地域局、図上訓練

なることを目的に改編した。風水害対応版は台風接近から上陸、通過後までを想定。一川の水位が氾濫注意水位に到達との情報

地震用を改編 備え実践的に

風水害の発生を想定した個人や家庭の避難行動計画「マイ・タイムライン」に基づき考案した。より具体的な状況を示した図上訓練を通じ、風水害への備えと対応力強化を図っていく。住民が適切な避難所に避難し、人的被害が無く

8月上旬に沼津市で開かれた地域防災指導員の研修会に初めて投入した。参加者約40人は各班に分かれハザードマップを確認し、ワークショップに臨んだ。課題に対し「すぐに自主防災組織の活動本部を立ち上げ要支援者から避難を

呼び掛けるべき」「タイムラインが断絶し地域が孤立する可能性がある」と意見を出し合い、地元住民の避難方法を検証した。参加した三島市の近藤久寿さん(70)は「地震に関してはある程度訓練してきたが、風水害はあまりない。地形の危険性を再確認したい」と振り返った。

今後、県東部の市町職員を対象にした研修も実施するという。県の杉山隆通東部危機管理監は「自主防災組織の運営ノウハウが役立てられ、地域住民に広く浸透するよう、水害対応版の図上訓練を普及させたい」と話した。

(東部総局・水野紗希)

③大規模地震だけでなく、水害リスクを想定した対応訓練が必要となる理由を書きなさい。

[]

④水害を想定した避難において課題となることは何か。記事を参考に、例を1つ書きなさい。

[]

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(中学校~高校/総合)



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えなさい。

解答例

2020年8月19日夕刊



風水害対応イメージTENのワークショップに取り組み、参加者ら8月上旬、沼津市の県東部地域局舎

昨年の台風により県東部地域の広範囲で浸水や土砂災害が発生したことを受け、県東部地域局はこのほど、大規模地震を想定して開発された自主防災組織の災害対応図上訓練「イメージTEN」の風害対応版を新たに作成した。台風接近に伴う川の水位の変化や雨量、避難所の状況などを踏まえ、自主防災組織のリーダーとして行動を考える実践的な教材。担当者は「本格的な台風シーズンに備え、各地域で水害リスクを想定した対応訓練に取り組んでほしい」と呼び掛けた。

自主防災台風にも強く

- ①自主防災組織の災害対応図上訓練は何と呼ばれるか。
(**イメージTEN**)
- ②災害対応図上訓練は何を目的として行うのか。

住民が適切かつ確実に避難し、人的被害が無くなること。

県東部地域局、図上訓練

イメージTEN 「Image Training&Exercise of Neighborhood」の頭文字を並べた略称で、意味は「近隣のための仮想訓練」。10の課題が与えられることも由来とされる。災害時に自主防災組織がどう対応すべきか具体的に考え、イメージトレーニングする。参加者はグループで地図を囲み、自主防災組織本部の様子を時系列で疑似体験し、課題解決を目指す。大規模地震発生を想定して2013年に県が開発し、県内で演習が行われてきた。地震対応用は、住宅倒壊や火災発生などの情報が課題として示される。参加者同士で、段階に応じた対応策を検証する。

なることを目的に改編した。風水害対応版は台風接近から上陸、通過後までを想定。川の水位が氾濫注意水位に到達との情報

地震用を改編 地震用を改編 備え実践的に

風水害の発生を想定した個人や家庭の避難行動計画「マイ・タイムライン」に基づき考案した。より具体的な状況を示した図上訓練を通じ、風水害への備えと対応方針強化を図っていく。住民が適切かつ確実に避難し、人的被害が無く

呼び掛けるべき「タイムライン」が断絶し地域が孤立する可能性がある。など意見を話し合い、地元住民の避難方法を検証した。参加した三島市の近藤久美さん(70)は「地震に関してはある程度訓練してきたが、風水害はあまりない。地形の危険性を再確認したい」と振り返った。

その後、県東部の市町職員を対象にした研修も実施するという。県の杉山隆通東部危機管理監は「自主防災組織の運営ノウハウが役員だけでなく地域住民に広く浸透するよう、水害対応版の図上訓練を普及させたい」と話した。

(東部総局・水野紗希)

③大規模地震だけでなく、水害リスクを想定した対応訓練が必要となる理由を書きなさい。

(例)本格的な台風シーズンに備えるため。台風による広範囲の浸水や土砂災害の発生に備えるため。など

④水害を想定した避難において課題となることは何か。記事を参考に、例を1つ書きなさい。

(例)川の水位との関係から、どのタイミングで避難を開始すればよいか。地形などによる浸水リスクの違いを住民にどう周知していけばよいか。避難所がいっぱいの時に、どこに避難したらよいか。孤立した地域に対してどのような連絡手段がよいか。 など

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(中学校~高校/総合)